

街中のフルーツパ  
フェ屋さん 怪し  
げな窓とカウンタ  
ー 店員の女子た  
ちは真っ白下着

広い道路が街の南側を通っている。

女子たちが太ももを振って歩く晴れた空の下の街中、右折すれば大きな駅がある。

駅の少し手前に怖いホラー屋敷があり・・・・スリルもあるが基本的には楽しい。

広い道路を右折して駅前の方へ入って  
すぐの場所に小さめのフルーツパフェ  
屋さんがある。

カウンター奥で水着の女子たちが元氣  
に働いている。

テイクアウトもOK。ドリンクも多くファストフード店に近い。

.....。

店横の道にジーンズの子が歩いていた。

店内の壁には山の景色の油絵が飾られておりその隣に丸時計が一つ掛けてある。

・・・・・・・・・・客が多く賑わっている日中、店の西側の窓から見えるのは大通りである。

そこから・・・・・・・・・・ホラー屋敷が見えないわけでもない・・・・・・・・。

・・・・・・・・・・。

油絵は丸時計が動くのに合わせて絵の形が少し変わってきているという噂が最近女子たちの間で起きている。

店の近くの歩道を歩くスカートの女子  
がほんの少しだけ太ももを動かした。

店に入りスマホを触りながらバッグに  
入れた漫画本を取り出してアイスティ  
ーを口に運ぶ・・・・・・・・。

その後・・・・その女子は立ち上がり西側の窓まで歩く。ちょっと不思議な光景。そして外を見た。どうやらこの店で働いている子らしい。

・・・・・・・・窓の外を凝視に近いが・・・・・・・・じっと見ている。温和な日中の大通りの方面。

・・・・・・・・遠くの看板に目が行ったようにジーンズのポケットからスマホを取り出した。

飲みかけのアイスティーはテーブルの上に置かれている。

・・・・窓の外のその気付きは日常の数秒間の短いホラーである。

その根拠に女子はちゃんと真っ白下着を穿いていた。

(体験版は以上になります。ご読了ありがとうございました)